

本教材のポイント



① 弊社事業へ公募いただき、実証をいただける学校様へ限定で配布。



② 映像を通じた疑似体験を通じて、そこで使われてる日本語、日本文化を学ぶ。

★「最新技術」と「伝統文化」という2つの観点から選ばれた、関東と関西の観光スポットを疑似体験することにより、日本語、日本文化を学ぶことができる。

★観光スポットを巡るのは学習者と同じ世代の留学生であることから、学習者は共感をもちながら学習に取り組むことができる。



③ 日本国内の観光スポット巡りを疑似体験することにより、豊かで楽しい日本語学習を目指す。

★観光スポット紹介パートにはそれぞれ簡単な日本語解説がついており、日本文化理解や授業の導入素材として利用できる。

★観光スポットで展開するのは、登場する留学生がその場で感じたことを感じたままに口に出した自然な日本語であり、そこには従来の日本語教科書にはない、自然な日本語表現が豊かにあられる。



④ 自然な日本語表現を授業にとりいれるためのヒントや副教材が豊富に備わっており、教師の授業準備をサポートする内容になっている。

来日できない待機留学生のモチベーション維持や、
海外で日本語を学ぶ学習者の日本への関心を高めることに貢献する。

本教材は、留学生が日本国内の観光スポットを訪れ、そこで交わした日本語会話を通じて、文化庁の参照枠で示された「聞く」、「読む」、「話す（やりとり）」、「話す（発表）」、「書く」の五つの言語活動が学べるようになっています。

また、A2～Cまでの幅広いレベルで使用できるよう、教師用指導書では様々なレベルを想定した授業展開例を示しています。

● 本教材の内容

本教材には、動画、副教材、教師用指導書があります。

- 動画 「遊べる 学べる 東京」「トラベル 学べる 箱根」（7月公開）
「遊べる 学べる 大阪」「トラベル 学べる 京都」（10月公開予定）の計4本です。
- 副教材 観光スポットや日本文化を紹介するナレーション文、会話を文字起こしたテキスト文（ルビ有、ルビなし）など授業で利用できる副教材があります。
- 教師用指導書 教材コンテンツの解説のほか、様々な日本語レベルを想定した授業展開例を示しています。